

平成 30 年度

**小学校・義務教育学校（前期課程）・特別支援学校
学校給食事業計画書及び収支予算書**

**公益財団法人 神戸市スポーツ教育協会
（一般財団法人 神戸市学校給食会）**

はじめに

神戸市では、小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校（以下「学校」といいます。）の給食用食材調達等の事業については、「一般財団法人 神戸市学校給食会」を設立し、平成 30 年 9 月から（公財）神戸市スポーツ教育協会から事業移管することとされています。

このため、平成 30 年度事業計画及び予算については、本来この 2 団体別々に、8 月までの 5 月間と 9 月以降の 7 月間を区別するところですが、給食用食材調達等事業は年間を通じ切れ目なく実施しますので、あわせて報告します。

I 事業計画書

1. 基本方針

学校給食を通じて、児童及び生徒の心身の健全な発達に資し、かつ、市民の食生活の改善に寄与することを目的に、神戸市教育委員会の指導助言のもと、安全・良質な学校給食用食材を供給するほか、食育・地産地消の推進等事業を実施します。

2. 事業期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

3. 事業概要

(1) 趣 旨

協会は、給食用食材調達業務等の効率化、安定化を図るため、小学校、義務教育学校及び特別支援学校長から「給食資材の確保及び経理業務」を受託し、教育委員会の指導・助言のもと、学校給食事業を実施する。

(2) 根拠法令等

学校給食法、食品衛生法、食育基本法

(3) 学校給食用副食食材の調達

教育委員会作成の基準献立及び「小学校、義務教育学校及び特別支援学校給食用食材の調達等に関する協定書」に基づき、実施日毎の給食人員を確認のうえ、納入品目及び数量を算出し、安全で良質な登録食材（副食）を、納入業者から廉価で安定的に調達し、各学校・共同調理場に配送する。

①給食回数・・・献立回数 189 回 各校標準実施回数 184 回（予定）

②学校数・・・・・・169 校

区 分	小学校	義務教育学校	特別支援学校	計
自校調理校	138	1	5	144
共同調理校	北	0	0	19
	垂水	0	0	6
合 計	163	1	5	169

③給食人数・・・ 83,074人 (30年度4月基準人数)

(4) 学校給食費の経理

協会が給食費の受納・納入業者への支払い事務を担当することにより、学校の給食事務の軽減化を図り、併せて、基準給食に係る経理事務を全市統一して処理することにより、学校給食の適正な運営を確保する。

- ①学校から納付される給食費を原資に、給食用食材を調達し、学校・共同調理場に納入する。
- ②毎月の学校給食会計収支状況を学校給食運営委員会（学校長等が委員）に報告する。
- ③年度分の学校給食会計予算・決算を同運営委員会及び神戸市小学校長会に報告する。

(5) 学校給食費

月額：4,350円（1食260円）平成29年度～

(6) 給食用副食食材の安全管理

①給食食材の検査

協会調達の給食用副食食材の安全と食品内容の適正を期するため、細菌・残留農薬・添加物及び成分の検査を行う。

*検査予定／ 定例検査延200品目・700項目及び残留農薬等随時検査

②放射能対策

放射能対策として、神戸市に協力し「放射能検査」を行う。

加工品／11回/年、野菜類/7回/年 実施予定

*野菜類について、4回/年 保健福祉局が実施予定

*牛乳について、3回/年 教育委員会が実施予定

③納入食材の検収

学校・共同調理場に納入された副食食材について、学校・共同調理場で行われる検収に加え、栄養教諭に委嘱し検収を行う。

併せて、協会職員が学校に出向きモニタリング検収を実施する。

④製造工場等への立ち入り検査

衛生管理の専門事業者とともに製造工場等への立ち入り検査を行い、製造

過程からの衛生監視を実施する。

(7) 業務の効率化

- ①給食管理システムの改善により、業務のさらなる効率化を図る。
- ②食材の流通、価格の変動等の情報を的確に把握することにより、業務の円滑な運営に努める。

(8) 食育・地産地消の推進

児童に食への感謝や労働の大切さを学習するため児童の農業体験プログラム（ル・ル・ルプログラム）や企業による出前講座等を実施するほか、市内産生鮮野菜等の利用促進、市内産野菜を活用した加工品を提供することにより地産地消の推進を図る。

[参考資料]

(1) 小学校・義務教育学校・特別支援学校の学校給食の概要

- 給食費 260円/1食 (4,350円/月)
- 献立回数 189回/年 実施回数 184回
- 調理方法 自校調理校/144校 共同調理場受配校/25校 計169校
- その他 献立内容全市統一。ただし、共同調理場受配校や特別支援学校では一部献立変更。

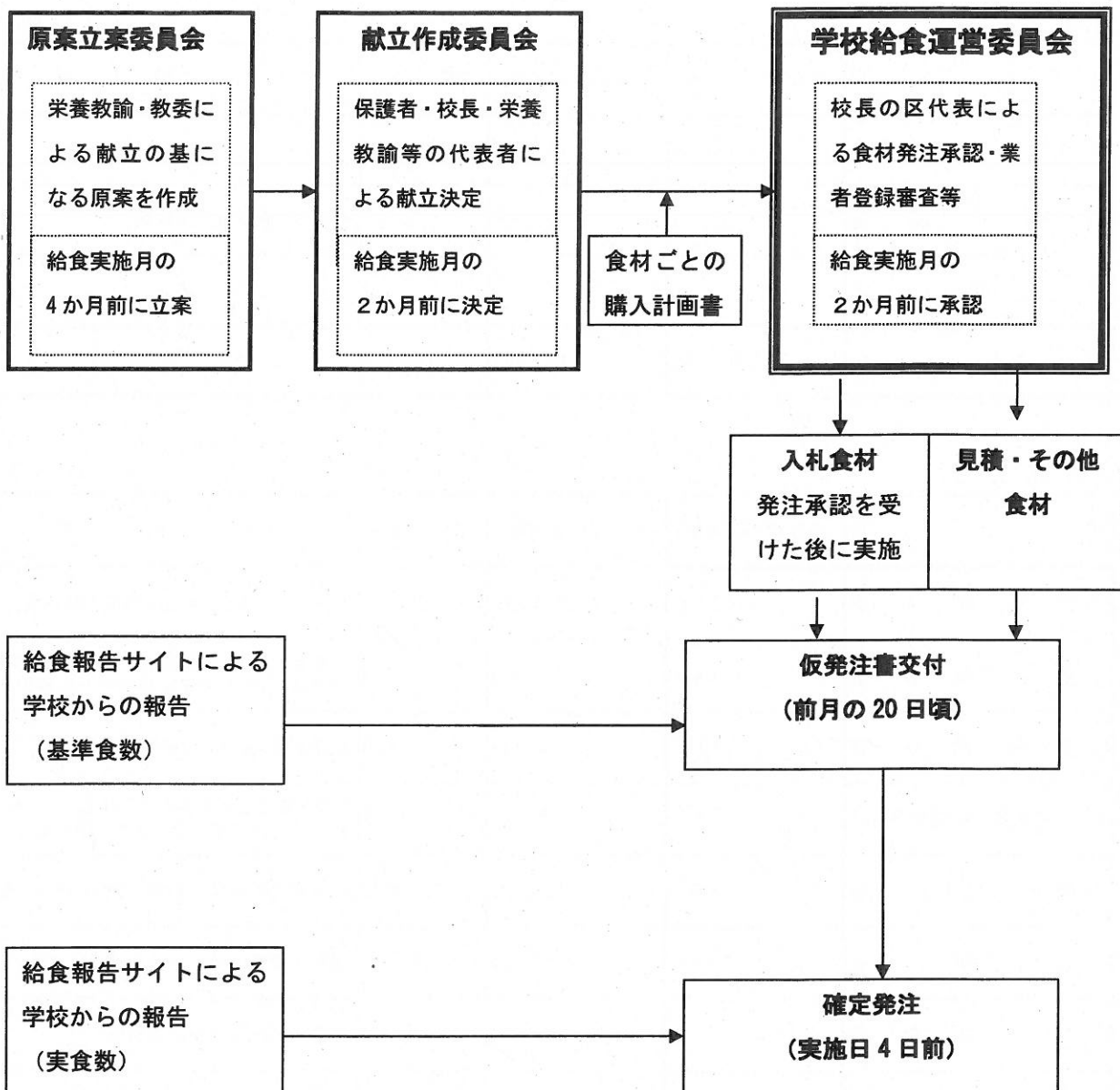
(2) 食材調達方法

- ①登録した業者（39業者・2組合）から登録した食材を調達
*食材は、学校給食食品選定委員会（教委職員・栄養教諭等で構成）が選定。
- ②食材の内容（調達量、食材内容、頻度等）により、入札、見積合わせ等で業者、価格を決定し調達

(3) 教育委員会（健康教育課）との役割分担

- ①食材関係 主食（米飯・パン）・牛乳/健康教育課
副食 /協会
- ②献立作成委員会 （献立の決定） /健康教育課
学校給食食品選定委員会（食品の選定）/健康教育課
学校給食運営委員会（食材発注の承認） /協会
（業者登録審査） （給食の課題協議）

[献立作成～発注の流れ]



II. 収支予算

1. 事業費会計

(1) 収入の部

(単位:千円)

科目	当年度予算原額	前年度予算原額	増減	摘要
学校納付金	3,864,868	3,851,487	13,381	
前期繰越金	29,731	30,000	△ 269	光熱水費償還金返済財源
雑収入	0	0	0	
収入合計	3,894,599	3,881,487	13,112	

(2) 支出の部

(単位:千円)

科目	当年度予算原額	前年度予算原額	増減	摘要
① 食材購入費	3,675,533	3,663,320	12,213	パン、米飯、牛乳、副食材料等の購入費
② 食品検査費	3,800	3,800	0	給食食材検査費(細菌、残留農薬、添加物等) 29年度より中学校給食会計で一部負担
③ 食材輸送費	38,347	38,347	0	配送業務、荷分け包装等の費用
④ 租税公課(施設使用料)	3,542	3,289	253	本場・東部市場配送所の使用料 29年度東部市場改装による使用料増
⑤ 繰出金	118,919	118,521	398	給食用光熱水費市教委へ繰出 8円/食
返済金	29,731	30,000	△ 269	光熱水費猶予分の一部返済金 2円/食
⑥ 支払手数料	340	340	0	協会への給食費振込手数料
⑦ 食材補償費	2,090	2,090	0	調理上の不可抗力等による廃棄食材代等
⑧ 事務手数料	22,297	21,780	517	協会事務諸経費 1.5円×食数
支出合計	3,894,599	3,881,487	13,112	

注) 上記予算額は、年間予算額。

8月までは、(公財)神戸市スポーツ教育協会が執行。

9月以降は、(一財)神戸市学校給食会が執行。